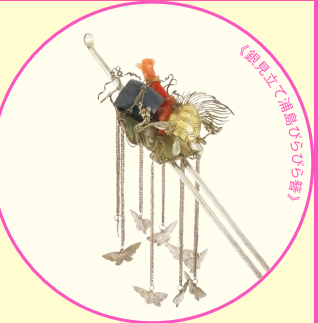


江戸のお洒落な装身具

袋物、髪飾り、そして江戸風俗の世界



《藤刺繡利休形懐中煙草入れ》



《銀立て通しつらぶら髪》



《雪輪梅切紙模写(中)「牡丹」模写》



《梅高浦切紙模写(中)「牡丹」模写》



《変わり塗箱合口箱(小版模写)》



《龍甲石橋文飾り髪》



《オランダ更紗嵌込竹編一つ提げ煙草入れ》



《雲龍文金糸縫取懐中鏡入れ》



《ピロッド矢絣文懐中鏡入れ》



《扇履桜花円筒形蓋付小箱》



《御座船形御細工物紙入れ》

2024年
10月26日[土]
—12月8日[日]

開館時間 ● 午前9時～午後5時
(入場は午後4時30分まで)

休館日 ● 月曜日(11月4日を除く)、
11月5日[火]

観覧料 ●
一般 700円(560円) /
大学生・高校生 350円(280円) /
中学生以下 無料

※()内は20名以上の団体料金。※着物で来館された方は
団体料金でご観覧いただけます。
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳、
障害者手帳アプリ「ミライロID」をご提示の方、
及び付き添いの方1人は無料 ※11月14日(県民の日)、
12月1日(市民の日)は無料観覧日

主催＝川越市立美術館

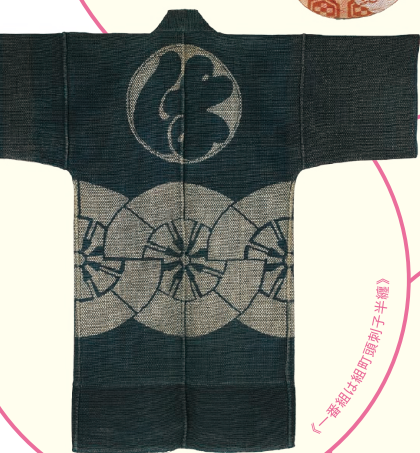
川越市立美術館
KAWAGOE CITY ART MUSEUM

着物で生活していた江戸時代は、帯に挟んだり
懐に入れたりして身の回りのモノを収納・携帯
する「袋物」や、結髪を飾る櫛やかんざしなど、
独自の装身具が発展した時代です。私たちが
バッグや髪留めなどに品質やデザイン性を求め
るのと同様、当時にも身に着けるモノに美と贅
を尽くした人々がいました。豪華な錦や金欄
舶来品の羅紗・天鵝絨・更紗・金唐革・鼈甲な
どを材料に、細部の金物にまで凝って飾り立て
られた普段使いの小物の数々は、現代の感覚で
見てもとてもお洒落です。しかしながら実用
品でもあったこうした装身具を美しい状態のま
まで愛でる機会は、こんにちではなかなかあり
ません。

そこで本展では、江戸風俗研究家・平野英
夫氏こだわりの其角堂コレクション
ンから約250点の逸品を一
堂に紹介し、江戸時代のお洒落事情と生活の一端
を垣間見たいと思います。江戸風情の残る川
越で、往時の粋な美意識をお楽しみください。



《錦唐革甲文錦笠迫》



《一番組は組町羅刹子半纏》



《藤石置編懷中鏡入れ》ミニ鑑賞会②



《ガラス絵化粧箱》ミニ鑑賞会②



《錦式袋二つ》



会期中のイベント

●インタビュー「其角堂さんに聞く、江戸のお洒落アイテムの魅力」(聴講無料)

11月2日[土] 午後2時～3時30分

○話し手＝平野英夫氏(江戸風俗研究家)

○会場＝アートホール ○定員＝60人(先着)

○申込＝10月1日[火] 午前9時から、電話またはFAXにて当館まで

●ミニ鑑賞会「作品1点を間近でじっくり見てみよう」(参加無料)

①《藤石置編懷中鏡入れ》(左図)＝11月16日[土] 午前11時～11時30分

②《ガラス絵化粧箱》(左図)＝11月16日[土] 午後2時～2時30分

○会場＝アートホール ○申込＝不要。当日直接会場へ

●「学芸員による展示解説」(要特別展観覧券)

①11月10日[日] 午後2時～

②11月24日[日] 午後2時～(手話通訳付き)

③12月4日[水] 午前11時～

○会場＝企画展示室 ○申込＝不要。当日直接会場へ

●アートスクエア(小学生から大人まで参加できるワークショップ)

○会場＝創作室 ○対象・定員＝小学生以上・各回20人(抽選)

○申込＝各開催回の前月25日から当月5日までに、電子申請(当館サイト参照)、電話、FAXにて当館まで。

①「布張りのカード入れを作ろう」(材料費100円)

10月26日[土] 午前10時～正午／午後2時～4時

②「川越唐棧の糸掛け曼荼羅を作ろう」(材料費100円)

11月23日[土・祝] 午前10時～正午／午後2時～4時

○協力＝川越唐棧手織りの会

●ワークショップ「クイズに答えて布の缶バッジを作ろう」(材料費200円)

①11月14日[木](県民の日) ②12月1日[日](市民の日)

○受付時間＝午前10時～11時30分、午後1時30分～3時

○申込＝不要。当日直接エントランスホールへ

《薄羅紗懸守(銀欄鳥文外入れ)》

川越市立美術館

KAWAGOE CITY ART MUSEUM

〒350-0053 埼玉県川越市郭町2丁目30-1
TEL 049-228-8080 FAX 049-228-7870
<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/artmuseum/>

交通案内 駐車台数に限りがあるため公共交通機関でのご来館にご協力ください

東武東上線・JR埼京線(川越線)「川越駅」から

○東口7番のりば 東武バス「川越運動公園／埼玉医大／上尾駅西口」ゆきで「川越市役所前」下車徒歩5分

○東口1・2・4・5・6番のりば 東武バス「蔵のまち」経由で「札の辻」下車徒歩8分

○東口3番のりば「小江戸名所めぐりバス」で「博物館前」下車

○西口2番のりば「小江戸巡回バス」で「博物館・美術館前」下車

西武新宿線「本川越駅」から

○5番のりば 東武バス「川越運動公園／埼玉医大／上尾駅西口」ゆきで「川越市役所前」下車徒歩5分

○5番のりば 東武バス「蔵のまち」経由で「札の辻」下車徒歩8分

○「小江戸巡回バス」で「博物館・美術館前」下車

※「川越市自転車シェアリング」も便利です(ステーション「博物館・美術館」)

